

平田ロータリークラブ 週報 ～ No. 2154 (令和 元年 8 月 29 日)



Rotary



2019-2020 年度

国際ロータリー会長／ マーク・ダニエル・マローニー
2690地区ガバナー／ 古瀬 俱之

会長／ 持田 稔樹 副会長／ 釜屋 治男
幹事／ 杉原 朋之 会計／ 板垣 文江

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F

TEL : 0853-63-3232 / FAX : 63-5365

URL : <http://hirata-rotary.jp/> Mail : office@hirata-rotary.jp

9:00 ～ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
8月29日	原 豊 様	音楽と健康
9月5日	平田自治協会会長 奥野 栄 様	
9月12日	田中 久雄 様	

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
42	29	13 (7)	82.86 %

■欠席者

田中／飯塚大／重親／飯塚俊／三好／園山
(山根／牧野／遠藤／河原／高砂／伊藤／大谷厚)

■来訪者

森山(出雲南)

■メイクアップ

8/23 大島卓・飯塚詔(出雲南) 8/26 大島卓(出雲中央)

■次回例会受付当番

(9月5日) 神田慎一／佐々木哲也／園山 繁

(9月12日) 久家正義／高砂明弘／田中浩史

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

月	出雲中央	松江南 10/21
火	出雲 10/15 9/17・10/22(一)	松江しんじ湖 9/24 10/15 10/29
水	大社	松江
木	(一) ; ビジター受付 なし	松江東 8/29 9/26・10/24(一)
金	出雲南 9/13 9/27(一)	

■会長挨拶

「鬼門と城壁」

2年前ポルトガルのリスボンの北 100 kmにある「城壁に囲まれたオビトスの街並み視察」に行きました。その建物は石積みで白壁に青や黄色の縁取り、屋根は赤瓦、道路は石畳でした。

そして城壁は垂直に高く、10mはあるかと思え、上端には人が歩ける道が一周していました。

なぜこのような丘の上に巨大な城壁で囲った「街」が出来たのでしょうか？

そこは、13世紀末の国王が結婚のお祝いに、この村を王妃にプレゼントしたことが始まりで、その後王妃が自分の財産としてこの村を管理し、後の王妃に受け継がれてきた町だそうです。

ヨーロッパと日本の戦争の違いは、皆殺しにするかどうかだそうです。

日本は戦争をしても必ず農民は農業をさせるために生かしておいたのに対し、ヨーロッパは必ず一家皆殺しにし、復讐(報復)に会わないようにしたそうです。

日本には「鬼門」と言う言葉がありますが、どうやら元々はその城壁だったようです。

北東から攻めてくる者を防ぐために城壁が作られたのが、日本ではなぜか縁起の悪い方角であり、不浄物を置いてはいけない方角となりました。

よく考えてみると、一般の住宅では、敷地の南東(辰巳)に玄関を持てきます。

前隣の鬼門に不浄物、すなわち便所の汲み取り口や台所の排水溝があると、後ろの家の目の前、玄関先です。汚いものを目の前に置かないように、うまく迷信にかこつけ、そして仲良く生活する為の知恵ではないかと思っています。

鬼門とは、ご近所が仲良く暮らすための知恵、それが「鬼門」なのです。建築的な「集団規定」を長年の知恵が作り出したものと私は考えています。

■幹事報告

1. ジョイセフより使用済み切手寄贈のお礼状を頂きました。
(引き続き今年度もよろしくお願い致します。)

■委員会報告

プログラム委員会 : 9月の例会プログラム予定表配布

■スマイル

森山(出雲南)(持田会長、杉原幹事、石原SAA一年間ご苦労さまです。
久し振りにお邪魔致します。よろしくお願い致します。)

持田稔(原豊先生いつもお世話になります。特にロータリー合唱団のご指導並びに指揮を頂いてありがとうございます。来年は 5/30-31 名古屋だそうです。本日はスピーチ、楽しみにしています。森山先生、本日もよろしくお願いします。)

杉原(森山先生ようこそお越し下さいました。原豊先生、本日はよろしくお願い致します。そして私事ながら、先日長男が結婚しました。皆さんよろしくお願いします。)

石原俊(森山先生、後ほど家内がお世話になります。ご指導よろしくお願いします。原豊先生、本日は楽しみにしています。)

佐々木(出雲南RC森山先生、いつもお世話になります。本日も例会後よろしくお願いします。)

清原(原先生、本日はスピーチ宜しくお願いします。森山先生ようこそ平田へお越し頂きありがとうございます。)

榎野(本日のスピーカー原豊先生を歓迎して。出雲南RC森山先生に長男夫婦が平素大変お世話になっております。感謝申し上げます。)

恒松(原豊先生、森山宗育様ようこそいらっしゃいました。ご指導よろしくお願い致します。8月22日孫 男の子が生まれました。)

飯塚詔(原先生をお迎えして。家内が屋世話になっております。)

内田(原先生、本日はようこそ。平素、公私にわたりお世話になってます。スピーチよろしく。)

久家（森山先生本日もご指導よろしくお願いいたします。）

大谷良（原豊先生、ようこそ。）

黒田（急な用務のため中座いたします。）

■ ■ ■ スピーチ・例会行事 ■ ■ ■

音楽と健康

たかが「歌」されど「歌」

原 豊 様

1. 声を出すこと(歌うこと)

- * 歌うという意味 * 呼吸 * 膈下丹田 * 声帯
- * 共鳴腔(口、鼻腔、咽頭口腔、顔面の腔)
- * 聴き合う耳(聴覚という五感) * 心を開く
- * 表現 * 語感を伝える
- * 心肺機能の維持と増進
- * 誤嚥を防ぐ～声を出すことの生理的な面
- ◎大きな声で歌ったり、鼻唄を一人で楽しんだりするだけではない。
- ◎周囲の人の声と合わせる。正しい音程。バランス。ハーモニー
- ◎どうすれば遠くに飛ぶ声ができるのか(響かせる)
- ◎豊かな声量はどうしたら得られるのか。
- ◎医学的にも解明されている発声法

2. 世界にはいろいろな発声法が存在

- * 言語 * 気候風土 * 特有の文化

例：ベルカント唱法(イタリアを中心に静養音楽で)

日本の各種芸能 沖縄、モンゴル、朝鮮半島、アメリカのジャズ
演歌、...

3. 豆知識

国歌「君が代」について

10世紀初頭のわが国最初の勅撰和歌集「古今和歌集」の詠み人知らず、「君が代は 千代に八千代に 細石の 巖となりて 苔の生す迄」
壹越調(いちこつちょう) 律旋法による雅楽であること
なぜ、最初と最後の伴奏にハーモニーがないか
林 広守作曲？ 奥 好義作曲？～明確にされていない
明治3年 イギリス軍音楽隊長フェントンが作曲したが馴染めなかった
ドイツ音楽教師エッケルトによる編曲～現在に至る

